

関係機関・団体との協議について

項目	関係機関・団体から出された意見など	市の考え方・方針、計画への位置づけなど
1. 基本方針	<p>▶ 「2 Rの推進」が掲げられていますが、ここに『リフューズ（リペア）』の取り組みを追加してみても…。</p> <p>※ リフューズ：不要なものは手に入れないこと。</p> <p>※ リペア：修理・修繕して使用すること。</p> <p>▶ 「2 Rの推進」とあるが、「3 Rの推進」の方が良いのでは…。リサイクルも重要な施策だと思います。</p>	<p>▶ 「3 R」の中でも、特に「2 R」に力を入れ、より一層「3 R」の取り組みを推進しようと考えています。</p> <p>※ 国は「2 Rが優先」と位置づけています。</p> <p>本市も市民・事業者・行政が協働して『そもそもごみが発生しない社会』を目指そうとするものです。</p>
2. 個別施策	<p>(1) 排出方法</p> <p>▶ ごみ袋を指定するのも一つではないか。「袋を購入したくないのでごみが減る」</p> <p>▶ 生活系のごみに事業系のごみが混入している。混入を防ぐと財政負担の軽減につながると思う。</p> <p>(2) リユース</p> <p>▶ 家の片付けを行った時に大量の寝具類がでてきたので、高齢者施設に寄付したら大変喜ばれた。こういう方法もあるよ。</p> <p>▶ 「一時多量ごみ」をリユースするとよいのでは…。</p> <p>また、市のリサイクルコーナーを知らない人がいるので周知すべき。</p>	<p>▶ 「透明・半透明の袋であればごみ袋に使用できること」が市民のメリットの一つになっています。</p> <p>袋を指定した場合、経済的な負担も発生するため、今後の検討課題とさせていただきます。</p> <p>▶ 事業系のごみは、事業者自らが適正に処理することが義務付けられています。</p> <p>今も収集業者と連携し、事業者自ら処理するよう指導しておりますが、引き続き、事業系ごみの適正排出の取り組みを進めてまいります。</p> <p>▶ 現在、市では、学校や幼稚園等が実施する「フリーマーケットの開催」を紹介しているほか、子育て支援の観点から「環境フェスタ」において、『子供用品の不用品交換会』を実施しています。</p> <p>リユースは、2 Rの柱の一つであり、上記のイベントを含め、効果的な施策について検討してまいります。</p>

- ▶ 定期的に「リユース市」を開催してみてもいい。
- ▶ 中学校では、学生服メーカーが衣類回収ボックスを設置している。市も同様のシステムを検討してみてもいいか。

(3) 生ごみ処理

- ▶ 生ごみを自宅で処理するように進めていただきたい。
(コンポストを各家庭に配布するなど…。)
- ▶ 生ごみ処理器を利用しているが、臭いの問題もあって管理が難しい。
- ▶ 計画に「生ごみの減量化」が記載されている。生ごみを分けて収集するのも手ではないか？
- ▶ 生ごみを処理している業者が、「(効率的に処理するには)量が足りない」ということを言っていた。
- ▶ ホテル、旅館などの生ごみを堆肥化して農家に販売すると良いのではないか。

なお、「一時多量ごみのリユース」については、新計画の施策の一つに位置づけたところです。

- ▶ 生ごみを分けて収集する場合は、ア)新たな費用の発生 イ)市民負担の増加 ウ)ごみステーションの管理方法など 解決すべき課題もありますので、今後の検討課題とさせていただきます。

当面は(まずは)生ごみの水切り徹底や、生ごみが発生しない取り組みを呼びかけていきます。

なお、市では、学校給食から発生するごみについては、リサイクル事業(堆肥化)に取り組んでおります。

- ▶ 生ごみ処理器は、

○家庭用生ごみ処理機 … 購入金額の1/2以内
(上限20,000円)

○家庭用生ごみ処理容器 … 購入金額の1/2以内
(上限3,000円)

の補助を実施しています。

当面これらの補助を継続し、動向を見極めながら、今後の取り組みについて検討してまいります。

- ▶ ホテル等の生ごみ処理については、排出量や経費の問題など多くの課題がありますが、事業系ごみの減量の観点からも、今後、先進事例等も参考とし研究してまいります。

(4) 食品ロス

▶ 品揃えは売り上げに影響する。ロスが発生しないように「ギリギリの品揃え」をすると売り上げが減少する。ある程度仕入れ量を確保することは仕方がない。

なお、店舗としては、値下げなどを行い、極力ロスが出ないように努力している。

▶ 日本人はバラ売りは好まないようだ。以前実施したことがあるが、売り上げが減少したことがある。

▶ ドギーバックの必要性は大いに感じる。ただ、まだまだ市民に普及していないので、もっともっと広報が必要だろう。

それから、行政の後押しがないと業者も取り組みにくいですね。

▶ フードバンクの活用も有効でしょう。

(5) 古布

▶ 「古布」を回収している自治体がある。若松市も検討してみてもいい。

▶ イベント回収、集団回収だけでは限界があるのでは…。定期的な回収が効果的だと思う。なお、回収のタイミングは検討した方がいいでしょう。

▶ イベントで回収するといいいのではないか。かなりの量が集まると思う。

▶ 食品ロスの問題は、全国的にも課題となっており、今後の取り組みは必要不可欠だと考えております。

新計画の施策にも位置づけましたが、飲食店や小売店などと協議し、効果的な事業構築を目指していく考えです。

併せて、市自らが実施できる取り組みを考案し進めたい（広めたい）と考えています。

▶ フードバンクについては、先般、市社会福祉協議会が取り組みを開始したところであり、効果的な運用について協議してまいります。

▶ 古布の回収は、現在、集団回収で行っており、今後、市政だより等の広報活動により集団回収実施団体の増加を図るとともに、古布回収未実施団体には、古布も扱うよう働きかけを継続していきます。

なお、行政による収集は、ア) 季節により排出量が相違することが予想されること イ) 新たな財政負担が伴うことなどから、まずは集団回収を基本とし、継続して検討していきたいと考えています。

(6) レジ袋削減、簡易包装の呼びかけ、店頭回収など

▶ すでに簡易包装の呼びかけを行っている。強引には進められない。

サービスに関わることなので、当社だけで実施するのは難しい。客が他社に流れてしまう。

なお、「郡部」は通常包装を希望する傾向にある。

▶ 食品トレイ等の店頭回収は一定程度行っている。過去に古紙類についても検討したことがあるが、現時点では実施していない。

(7) その他

▶ ごみ出しのモラルが低い人がいる。

[例] 夜出す人。収集日以外に出す人。分別されていない。

▶ カラス被害を防止するためにも、戸別に出しているごみをステーションにまとめた方がよい。

▶ ごみ袋を指定袋とし、販売価格に焼却場の維持費を上乗せして販売してはどうか。

▶ 「高齢者世帯に対するごみ出し支援」を計画に位置づけるべきではないか。

▶ 最近、草木のごみが増加している印象を受ける。これらは堆肥化できるし、出す人は一部の人に限られるため、有料にしても良いのではないか。

▶ 店舗と協力して廃食油を進めると良いのではないか。

▶ ごみカレンダーの改善を求む（ごみ排出方法）。

▶ 市としましても、継続して意識啓発を図ります。

▶ 小売店には、引き続き協力をお願いします。

▶ 今後も継続して意識啓発に努めます。

なお、一方向の情報発信から双方向の意見交換により一層の意識高揚を目指します。

▶ 個別に出しているごみステーションについては集約していただくよう町内会に働きかけていますが、「ステーションの場所が無い」など中々進展しない状況にあります。継続して取り組んでまいります。

▶ 現在、高齢世帯等のごみ出し支援については、「地域支援ネットワークボランティア制度」を活用するなど福祉関係機関と連携して各事例ごとに個別に対応しているところです。

▶ 今後は、これらの動向を見極めながら、必要に応じ、関係機関と協議し対応してまいりたいと考えております。

▶ 草木処理の有料化については、全体的なごみ処理のあり方において検討することといたします。

		<p>▶ 現在、市では廃食用油の回収は集団回収により実施しているところです。</p> <p>また、廃食用油から再生燃料（BDF）を製造しているNPO法人がJAあいつの店舗で廃食用油の受け入れを実施しており、市民の問い合わせについては、これを紹介しているところです。</p> <p>廃食用油の回収は、当面、集団回収での取り組みを進めたいと考えております。</p> <p>▶ ごみカレンダー（特に排出方法）については、より分かりやすい内容となるように検討してまいります。</p>
<p>3. 記載内容・手続き等</p>	<p>▶ 適正処理も大事な要素です。処理困難物の処理ルートも記載してください。</p> <p>処理ルートがないと不法投棄につながりますから。</p> <p>▶ まずは現行計画を評価することが大事。それがないと、新たな計画の目標設定ができない。</p>	<p>▶ 適正処理のルートは、第5章に「ごみの適正処理」としてフローを記載しています。</p> <p>なお、適正処理困難物については、第7章に「適正処理困難物等に関する基本方針」として記載しています。</p> <p>▶ 第4章に「評価と課題」として記載しました。</p> <p>なお、それを踏まえて新計画の基本方針等の設定を行ったものです。</p>